

## 平成 21 年 7 月期 第 1 四半期決算短信

平成 20 年 12 月 10 日

上場会社名 株式会社モスインスティテュート 上場取引所 大阪証券取引所ヘラクレス市場  
 コード番号 2316 URL <http://www.moss.co.jp/index.html>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 石川 久美 TEL (03) 5623 - 7231  
 四半期報告書提出予定日 平成 20 年 12 月 15 日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 21 年 7 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 20 年 8 月 1 日～平成 20 年 10 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業損失		経常損失		四半期純損失	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 7 月期第 1 四半期	127	50.3	12	—	7	—	11	—
20 年 7 月期第 1 四半期	84	4.2	62	—	56	—	58	—

	1 株当たり 四半期純損失		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21 年 7 月期第 1 四半期	0	72	—	—
20 年 7 月期第 1 四半期	6	87	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21 年 7 月期第 1 四半期	3,340		1,468		44.0		92 40	
20 年 7 月期	1,568		1,479		94.3		93 11	

(参考) 自己資本 21 年 7 月期第 1 四半期 1,468 百万円 20 年 7 月期 1,479 百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 7 月期	— —	0 00	— —	0 00	0 00
21 年 7 月期	— —				— —
21 年 7 月期 (予想)		0 00	— —	— —	— —

(注 1) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

(注 2) 当社は、既に開示しておりますとおり平成 21 年 2 月 20 日を以って、3 社間における合併を予定しておりますので、21 年 7 月期期末配当金に関しては、掲載を差し控えさせていただきます。

### 3. 平成 21 年 7 月期の連結業績予想 (平成 20 年 8 月 1 日～平成 21 年 7 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期連結累計期間	360	97.5	0	—	0	—	△40	—	△2	52
通 期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注 1) 連結業績予想数値の通期における修正の有無 : 有 (注 2)

(注 2) 当社は、既に開示しておりますとおり平成 21 年 2 月 20 日を以って、3 社間における合併を予定しておりますので、通期の連結業績予想に関しては、掲載を差し控えさせていただきます。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  | 21年7月期第1四半期 | 15,890,149株 | 20年7月期      | 15,890,149株 |
| ② 期末自己株式数            | 21年7月期第1四半期 | 一株          | 20年7月期      | 一株          |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 21年7月期第1四半期 | 15,890,149株 | 20年7月期第1四半期 | 8,482,649株  |

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、(株)モス・イーソリューション、(株)コスメックスを中心に主業務である臨床試験事業を推進致しました。また新たなるコンサルティング事業、ファイナンス事業を(株)モス・アドバイザーズ、(株)モス・ファイナンスで推進致しました。前期中に事業体制の強化、インフラの整備、組織変更等が完了し各社が計画実現に向けて引き続き業容拡大に努めております。

その結果当第 1 四半期の売上高は127百万円(前年同期比50.3%増)となり、経常損失7百万円(前年同期比86.1%減)、四半期純損失11百万円(前年同期比80.4%減)となりました。

当社グループでは、引き続き営業推進、収益改善を進め、計画達成に向けて邁進致します。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の変動について)

当第 1 四半期連結会計期間末の資産合計は 3,340 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,772 百万円増加しました。これは、主に営業貸付金が 1,720 百万円増加したことによるものであります。

(負債の変動について)

当第 1 四半期連結会計期間末の負債合計は 1,872 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,783 百万円増加しました。これは、主に 1 年内償還予定社債を 1,650 百万円発行したことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 7 月期の業績は、ほぼ計画通りに推移しており、第 2 四半期連結会計期間における業績予想の変更はございません。

しかしながら、平成 20 年 11 月 27 日に開示しておりますとおり、当社は、平成 21 年 2 月 20 日に(株)ジー・エフグループ及び日本アジアグループ(株)との合併を予定しておりますので、通期の業績予想に関しては、掲載を差し控えさせていただきます。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1 法人税等の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限  
定する方法を採用しております。

2 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む、連結会計年度の税引前当期純利益に  
対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税  
率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理基準に関する事項の変更

1 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基  
準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価  
法（収益性の低下による簿価切り下げの方法）に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第 1 四半期 連結会計期間末 (平成 20 年 10 月 31 日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成 20 年 7 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	430,934	444,036
売掛金	60,733	30,009
営業貸付金	2,590,117	869,929
買入債権	932	25,116
たな卸資産	35,801	17,647
未収収益	27,032	2,053
未収金	32,842	12,263
その他	16,535	10,648
流動資産合計	3,194,931	1,411,705
固定資産		
有形固定資産	37,932	41,609
無形固定資産		
ソフトウェア	6,373	6,975
のれん	51,083	60,097
その他	226	226
無形固定資産合計	57,682	67,299
投資その他の資産		
長期債権	23,500	23,500
敷金保証金	49,581	47,707
その他	369	4
貸倒引当金	△23,500	△23,500
投資その他の資産合計	49,950	47,712
固定資産合計	145,566	156,621
資産合計	3,340,497	1,568,326

(単位：千円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,405	5,988
1年内償還予定社債	1,650,000	—
未払金	14,267	23,898
未払法人税等	5,741	25,097
前受金	136,075	18,793
預り金	36,172	4,133
賞与引当金	10,178	3,966
その他	9,047	6,130
流動負債合計	1,871,885	88,007
固定負債		
長期未払金	446	733
固定負債合計	446	733
負債合計	1,872,332	88,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,802,522	2,802,522
資本剰余金	2,733,420	2,733,420
利益剰余金	△4,067,777	△4,056,358
株主資本合計	1,468,165	1,479,584
純資産合計	1,468,165	1,479,584
負債純資産合計	3,340,497	1,568,326

## (2) 【 四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 10 月 31 日)
売上高	127,076
売上原価	61,815
売上総利益	65,261
販売費及び一般管理費	77,312
営業損失	12,051
営業外収益	
受取利息	599
その他	3,797
営業外収益合計	4,396
営業外費用	
その他	267
営業外費用合計	267
経常損失	7,922
特別損失	
減損損失	543
特別損失合計	543
税金等調整前四半期純損失	8,465
法人税、住民税及び事業税	2,953
法人税等合計	2,953
四半期純損失	11,419

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年8月1日 至平成20年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失	△8,465
減価償却費	4,547
減損損失	543
のれん償却費	9,014
賞与引当金の増減額(△減少額)	6,212
受取利息及び受取配当金	△599
支払利息	2,260
売上債権の増減額(△増加額)	△30,724
未収営業貸付金利息の増減額(△増加額)	△24,979
前受営業貸付金利息の増減額(△減少額)	351
営業貸付金の増減額(△増加額)	△1,696,004
たな卸資産の増減額(△増加額)	△18,153
仕入債務の増減額(△減少額)	△1,003
前受金の増減額(△減少額)	117,281
未払消費税等の増減額(△減少額)	△7,358
その他	△2,798
小計	△1,649,875
利息及び配当金の受取額	599
法人税等の支払額	△18,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,667,629

(単位：千円)

	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 10 月 31 日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の解約による収入	10,000
有形固定資産の取得による支出	△812
敷金・保証金の返還による収入	11,820
敷金・保証金の差入による支出	△1,874
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,133
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
社債の発行による収入	1,650,000
その他	△4,606
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,645,393
現金及び現金同等物の増減額 (△減少額)	△3,101
現金及び現金同等物の期首残高	424,036
現金及び現金同等物の四半期末残高	420,934

#### (4) 継続企業の前提に関する注記

当社グループは、当連結会計年度第1四半期においても前連結会計年度に引き続き、12,051千円の営業損失を計上し、営業活動によるキャッシュ・フローの面においても△1,667,629千円となり、継続的に営業損失、営業活動によるキャッシュ・フローのマイナスが続いております。これにより、当社グループは継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。連結財務諸表提出会社である当社は、当該状況を改善すべく行った前連結会計年度の第三者割当増資により当面の資金は確保されたと考えております。

当社グループは、前期に引き続き既存事業である治験ビジネスにおいて、(株)モス・イノベーション、(株)コスメックスの財務体質改善に取り込んでおり、収益は徐々に拡大しております。更に当期は抜本的に社内組織体制の見直しを行い、製薬会社等の顧客ニーズに対し、幅広く、迅速に対応できる体制を整えたことにより、受注も順調に進んでおります。

また、(株)モス・ファイナンスは、動産を担保としたファイナンス事業を中心に運営しておりますが、新たに(株)モス・アドバイザーズを金融支援を中心としたビジネスコンサルティング企業に生まれ変わらせることにより、両社のシナジー効果をより高めております。また資金ニーズの高まりから、子会社である(株)モス・ファイナンスにおいて、日本アジアホールディングズ(株)を引受先とした私募債16億5千万円を新たに当期に起債し、順調に事業を拡大しております。

今後も、引き続き子会社各社の治験ビジネスを中心とした既存事業の更なる拡大と、「医療関連企業・医療機関」の経営側に立った金融関連アドバイス、治験ビジネスで蓄積したノウハウや人材派遣の経験を基に、大学や医薬関連企業との太いパイプを活かしつつ、フィナンシャルの視点からのサービスを融合させることにより、ビジネスの可能性を更に拡大し、収益の向上に取組み、グループ全体の黒字化、財政状態の健全化を実現していく所存でございます。

また、既に発表しておりますとおり、当社は(株)ジー・エフグループ及び日本アジアグループ(株)と合併を行い、経営基盤の安定化や経営資源の一層の強化及び充実を早急に図ることにより受注拡大、収益拡大につなげてまいります。

四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、上記のような重要な疑義の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前第1四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年8月1日 至 平成19年10月31日)
I 売上高	84,535
II 売上原価	74,295
売上総利益	10,239
III 販売費及び一般管理費	73,167
営業損失	62,927
IV 営業外収益	6,052
V 営業外費用	—
経常損失	56,875
VI 特別利益	—
VII 特別損失	667
税金等調整前四半期純損失	57,542
法人税、住民税及び事業税	746
四半期純損失	58,289

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 10 月 31 日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失	△57,542
減価償却費	2,331
のれん償却額	9,014
売上債権の増減額 (△増加額)	41,890
棚卸資産の増減額 (△増加額)	△7,306
仕入債務の増減額 (△減少額)	△10,630
前受金の増減額 (△減少額)	23,190
固定資産除却損	667
法人税等支払額	△2,306
その他	778
営業活動によるキャッシュ・フロー	87
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
敷金保証金の返金による収入	2,023
敷金保証金の差入による支出	△6,000
有価証券取得による支出	△150,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,976
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△395
財務活動によるキャッシュ・フロー	△395
IV 現金及び現金同等物の増加額	△154,284
V 現金及び現金同等物の期首残高	727,777
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	573,493